

ダスキン健康保険組合第112回組合会報告

平成27年度予算と事業計画

2月17日に開催されましたダスキン健康保険組合第112回組合会において、平成27年度予算および事業計画が議決、承認されました。ここでは、その概要をお知らせします。

予算の基礎数値 (年間平均)	
被保険者数	5,750人
平均標準報酬月額	301,853円
保険料率	100/1000
事業主	50/1000
被保険者	50/1000

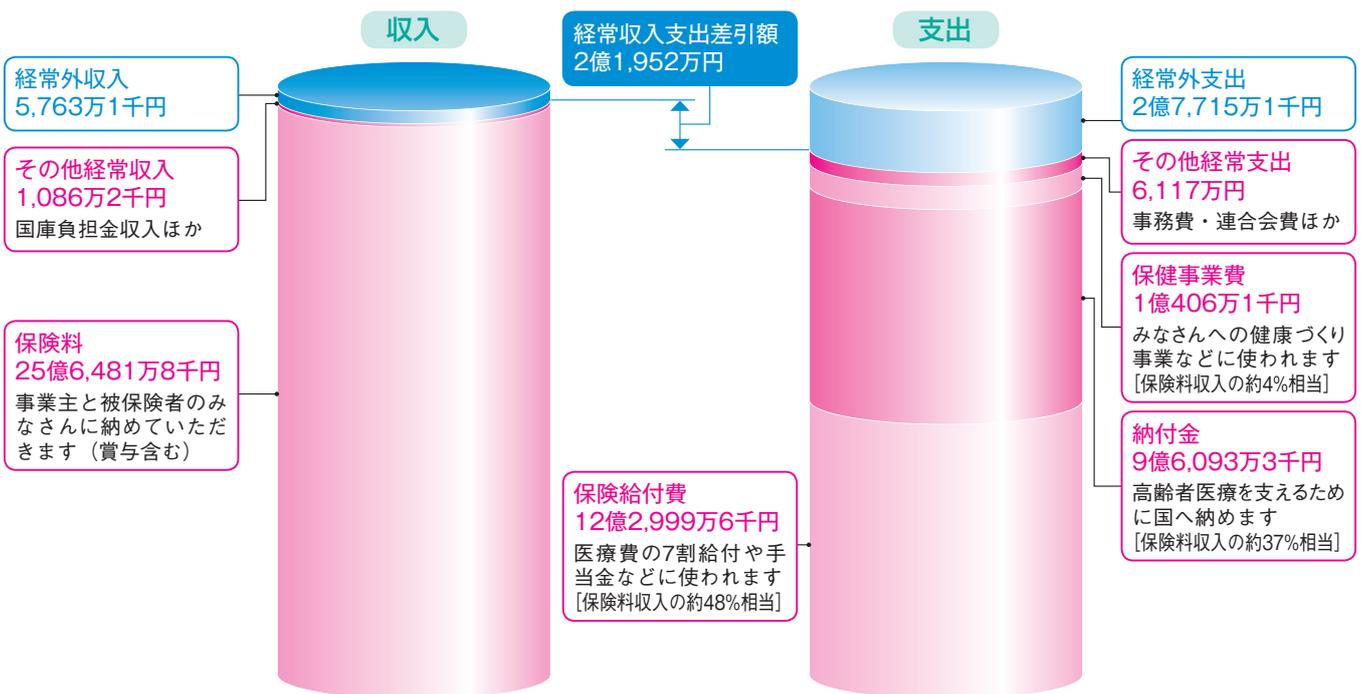
健康保険

保険料率は据え置き

主な収入である保険料については、前年度比約4,000万円減の25億6,481万8千円を見込んでいます。

一方、支出においては医療費などの保険給付費は前年度比約5,500万円減の12億2,999万6千円、高齢者医療制度への納付金等については前期高齢者納付金の減少を受け、前年度比約2億9,000万円減の9億6,093万3千円を見込みました。この2つの支出だけで保険料収入の85%に達しています。保健事業費についてはデータヘルス計画の実施やHPのリニューアル等で前年度比約3,200万円増の1億4,066万1千円を計上しています。

平成27年度は、経常収入だけで経常支出を賄うことができ、その結果、経常収支では2億1,952万円の黒字となっています。



科目	収入予算額
介護保険収入	3億1,892万5千円
雑収入	5千円
収入合計	3億1,893万0千円
科目	支出予算額
介護納付金	2億9,849万7千円
介護保険料還付金	4万3千円
積立金	1,689万0千円
一般勘定繰入	300万0千円
予備費	50万0千円
支出合計	3億1,893万0千円

予算の基礎数値 (年間平均)	
第2号被保険者数たる被保険者数	3,800人
平均標準報酬月額	332,500円
保険料率	16.50/1000
事業主	8.25/1000
被保険者	8.25/1000

※介護保険料は40歳以上65歳未満の被保険者から徴収されます。

介護保険料率は、行政当局から通知される当組合の介護給付費納付金に基づき、年度ごとに決定されます。平成27年度は前年度同様、介護納付金が大幅に増えたため、介護保険料率を千分の14・5から千分の16・5（事業主・被保険者とも8・25）に引き上げることで対応することとします。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

介護保険料率は引き上げ

平成27年度の主な保健事業

平成27年度は下記の保健事業を実施して、みなさんの健康維持・増進を応援します。

社会保険ガイド 「社会保険の知識」

新規加入者に「社会保険の知識」を配布します。



健康保険組合広報誌 「sante」

健康情報や予算・決算などを掲載し、被保険者に配布します。



特定保健指導

特定健康診査のメタボ判定をともに、対象者に動機づけ支援または積極的支援を行います。



特定健康診査

40歳以上の加入者が対象。健診でメタボリックシンドロームの判定などを行います。



婦人科検診補助

30歳以上の女性被保険者のうち希望者を対象に実施します。(上限12,600円)

※事業所単位で実施する婦人科検診受診者は対象外。



生活習慣病健診

40歳以上の被保険者を対象に4～8月に実施します。



人間ドック 受診費用補助

40歳以上の加入者のうち希望者を対象に実施します。(被保険者6割・被扶養者6割、上限66,000円)



ホームページ

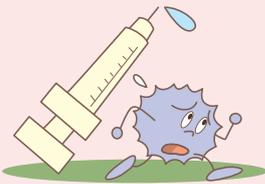
当健保組合のホームページを、インターネットを通して公開しています。

<http://www.duskin-kenpo.or.jp/>



インフルエンザ 予防接種補助

予防接種を受けた加入者を対象にインフルエンザの流行時期に実施します。(上限2,000円)



配偶者健診 (特定健診を含む)

被扶養配偶者ならびに40歳以上の被扶養者を対象に実施します。



大腸がん郵送自己健診

被保険者・被扶養者希望者を対象に実施します。



ダスキン こころとからだの健康相談

24時間・年中無休の電話健康相談を設置します。詳しくは16ページをご覧ください。



マイヘルスウェブ

ホームページ上で医療費情報など個々に応じた健康情報や各種手続きができるサービスを実施します。



重疾患予防健診プログラム

血液検査(心疾患、糖尿病、腫瘍マーカー)・生理検査(頸部エコー、眼底検査)と医師面談は東京・大阪で実施します。

